

昭和四十八年一月十九日、津山商工会議所婦人会として発足いたしました当女性会は本年をもって三十五周年を迎えました。

二月七日津山商工会議所浮田会頭様、牧野副会頭様、須江副会頭様、木多専務理事様、本郷青年部会長様、井上副会長様、矢内中小企業相談所長様の御臨席を賜わり、創立三十五周年の式典並びに地蔵院住職清田玲寂氏による「津山を識る」の講演会を開催。その後は楽しく岡南ベンチャーズの生バンド演奏で記念のお祝いをすることが出来ました。

昭和四十八年一月十九日、津山商工会議所婦人会として発足いたしました当女性会は本年をもって三十五周年を迎えました。

顧みますと歴代の会長様、諸先輩の皆様をはじめ会員の皆様方のひとかたならぬご努力と親会の各関係の皆様方の暖かい御支援の賜物であると深く敬意を表する次第でございます。十年前はアルネの誕生する一年前で商業と文化の機能を備えた新しい交流の場として楽しい活気みなぎる様相の津山でした。しかしながら、流通部門は大企業の進出、生産部門は安い労働力の国々から輸入等、むつかしい対策を求められ昨今では、中

小零細企業の経営者の一員として生きている私達女性



津山商工会議所
女性会会長

田 中 勝 子

津山商工会議所 女性会だより

会員はあらゆる思考と努力で生き残りをかけて頑張らなければなりません。今一度発足時のスローガン

「女性経営者として自覚

を高め地域社会と経済発展に尽力し協力一致総親和で結束しましよう」の原点に立って、人心の荒廃防止、自己中心主義の横行等、せめて周りだけでもよりよい環境になる様努力して参りたいと思います。この記念事業が単なる催しに終ることなく、さらに四十年に向け会員一同共に結束邁進して参りたいと存じます。終わりに関係各位並びに諸先輩に重ねて感謝申し上げ、「継続は力なり」と信じ一層の努力を決意して意を尽しませんが節目の挨拶とさせて頂きます。

| | |
|-----------|--------------------|
| 発行所 | 津山商工会議所女性会 |
| 津山市山下30の9 | 電話(0868)22-3141(代) |
| 発行人 | 田中勝子 |
| 題字 | 鍋島和子 |

祝 35周年記念号



平成七年に阪神大震災があり、有った日に妻が入院して二カ月余り家に居なかつた其の間に、女性である妻の存在の絶対性を身にしみて思いました。女性会の皆さんの多くは、妻であり経営者であられる。その意味で心から御敬愛申し上げて居ます。

さて、今年は創立三十五周年を迎えた女性会は、例年にも増して多方面での活躍が期待されます。

毎年、親会である我々の行事に協力して、男性の苦手な分野での活動を引き受けた頃張って下さるので本当に頭が下がります。それでも「今年もよろしく」とお願いさせて頂くことがありますし、本当に感謝を申



津山商工会議所
会頭 浮田 佐平

し上げる次第です。

我が国は少子高齢化の進展が早く、各産業界も人口減による就労者減少対策として女性の就業に期待しているので、今まで以上に積極的に女性の社会進出を望んでいますが、単純に無責任に其れを要求するのではなく、女性本来の使命で

ある子供を産み愛し育てることを一番に考えて、それが出来て尚、就業が可能な人に対して要望するのが筋であると思います。西欧では子育て重視で保育所を造らない国があると聞いていますし、もっと子育ての重要性を認識しないと国が駄目になると思っています。

女性会の皆さんには苦労はありませんし、本当に感謝を申

立させている実践者が多いと思います。これから後輩達の良き先例として、経営者としても立派に成功を続けられ、女性会等の組織

アとして更なる活躍をされますよう御期待を申し上げます。お互いに頑張りましょう。



岡山県商工会議所女性会
連合会会長 江尻 博子

を活性化させるボランティアとして更なる活躍をされ

ても、経済、文化等幅広く活躍でき、影響力のある女性経営者の集まりとしての自覚をもち、想像性豊かな活力ある地域づくりを推進してまいる所存でございます。

す。



津山商工会議所女性会
連合会副会長 津山納涼

「マイ箸運動」「ピンクリボン運動」にもいち早く取り組まれ、地球環境、女性の健康などの広い視野から活動され、地域社会から高く評価されております。これもひとえに歴代会長をはじめ役員、会員の皆様方のご努力の賜物と深く敬意を表する次第でござります。

中でも、津山納涼ごんごまつりの「カフェごんご」、「ふれあいチャリティーバザー」、「津山まつり」など地域に密着した活動を通して地域振興に多大なご尽力をされています。また、

女性会連合会といたしまして、おかれましてもこの記念すべき三十五周年を新たなスタートに田中会長を中心には皆様の心を一つにされ、地域社会の発展をめざされますよう、ご期待申し上げます。津山商工会議所女性会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



祝35周年

私達は商工会議所女性会会員です。

(アイウエオ順)

| 氏名 | 事業所名 | 氏名 | 事業所名 |
|--------|--------------------|--------|------------------------|
| 青木 陽子 | (有)朝日新聞津山販売 | 千代延綾子 | (株)千代延産業 |
| 青野 俊江 | (株)青野石油店 | 鶴田 静子 | (有)鶴田 |
| 赤松 幸子 | 赤松石油(有) ラウンジエトランゼ | 土井満美子 | (有)土井花店 |
| 有本由美枝 | (株)オオーレック | 鳥越 真澄 | (有)トリゴエ |
| 安東 貞子 | (有)安東 ビューティサロンはんしん | 中尾支圭子 | 中尾製紙(株) |
| 上田 博子 | (有)鶴山 | 中川 恵子 | (株)フィット |
| 内山 裕子 | ウチヤマ | 中川由美子 | 植月中川合同税理士事務所 |
| 江見 文生 | (有)江見泰暢写真場 | 中木 幸子 | (株)中木重機 |
| 大久保夫規子 | (有)津山新建材共栄商会 | 中木よし子 | (有)中木フェンス |
| 大野 勝子 | (株)新日光ハウス | 中山須美子 | (株)木乃久 |
| 小原 幹江 | 津山宇部生コンクリート(株) | 永禮 栄 | (有)永礼産業 |
| 片山 知枝 | (有)片山鉄砲火薬店 | 鍋島 和子 | 津山経理センター |
| 金森 千鶴 | Golden Forest Inc. | 難波 広子 | (株)吉野館 |
| 兼安加世子 | ソニーC P サロンアマランス | 南馬 妙子 | (有)サロンサンドラ支店 |
| 菅田すみ江 | (有)白水 | 二又 美行 | 二又商会 |
| 寒竹美和子 | 日本進物用品(株) | 野口 淳子 | (有)野口商店 |
| 木下 裕子 | 鶴山自動車(株) | 服部 妙子 | (株)服部薬局 |
| 木下八千代 | (有)シャトー | 馬場美恵子 | (有)マリヤ |
| 河本 雅子 | (株)キヨウセキ | 早川れい子 | (株)忠七 |
| 河本和香子 | 富士火災インシュランスサービス(株) | 林 美恵子 | クリーニング・ハヤシ |
| 小寺 美子 | A G A I N | 番原 秀子 | (有)番原車輌 |
| 斎藤 純子 | (有)斎藤保険代行センター | 日野美和子 | (有)日野木材店 |
| 柴田 愛子 | 日本植生(株) | 廣野 勝美 | (株)三勝 |
| 下山 邦子 | 勝田交通(株) | 廣本 家子 | (有)廣本美粧院 |
| 下山眞智子 | (有)下山ミシン商会 | 福田 照美 | あすなろ |
| 杉山 静子 | すぎやま洋裁 | 本渡登志子 | (有)本渡メティカルサービス |
| 鈴木 節子 | (有)鈴木工業所 | 前原 保江 | (有)アーヴァンマエハラ(まえはら和装学院) |
| 鈴木登代子 | ミキモト化粧品弥生営業所 | 松本 洋子 | (株)廣瀬組 |
| 住田 富子 | (有)すみだ | 守屋 富子 | (株)守屋青果 |
| 都志 清子 | ギフトパートナーみやけ | 八尾百合子 | (株)津山カントリークラブ |
| 関 登子 | 関商会 | 安田 禮子 | 成好設備工業(株) |
| 高橋 明子 | (有)高橋工務店 | 柳沢 美規子 | 食肉石本商店 |
| 高山 晴美 | (株)明和技建 | 柳澤 光代 | (有)といち |
| 寶多 英代 | (有)寶田佛具店 | 山本 京子 | 山本健工 |
| 忠政 美幸 | (有)ユニ設備 | 山本由美子 | (有)大文字本舗 |
| 田中 勝子 | (株)住宅産業センター | 吉井 稔恵 | 吉井金物(株) |
| 田中 清江 | (有)田中化建 | | |



平成二十年一月七日㈭、津山国際ホテルに於いて、津山商工会議所女性会創立三十五周年記念式典が開催されました。節目を祝い、女性会の更なる発展と結束を誓いました。会員六十二名、浮田会頭はじめ来賓を含め六十八名が出席。

女性経営者の資質向上とさらなる貢献活動を



女性会の歌斎唱、活動指針の唱和、物故会員上山きよ子さんへの黙祷に続き田中会長が「昭和四十八年一月婦人会として発足以来、平成十三年に女性会と改名、三十五年間の歩みを振り返り、諸先輩方の努力と協力に対して感謝し、今後も女性経営者の一員として、この厳しい経済情勢を生き残るためにあらゆる工夫と努力を重ねるとともに、女性会においては一致結束して活動し、四十周年に向けてさらに邁進いたしましょう」とあいさつされました。続いて親会を代表し、浮田会頭より御祝辞をいただきました。女性会は会議所の活動のパートナーとして協力をおしみなく發揮せねばと思わせていただきました。

記念品として商工会議所専務理事室に「応接セツト」を贈呈いたしました。

記念事業

一、記念講演会

津山商工会議所へ

専務理事室「応接セツト」

一、「女性会だより(35周年記念号)」発刊



創立三十五周年記念事業



記念講演では「津山を識る」と題して、愛宕山地蔵院住職清田玲寂氏よりご講話をいたしました。



さらに懇親会では、フルコンサートを囲みながら「岡南ベンチャーズ」による数々のなつかしい生バンド演奏を聞き、演奏に合わせ、会員がステップを踏むまでに盛り上がり、大変充実した記念事業となりました。女性経営者の一員として、

懇親会

津山人としての自覚を促された感じがいたしました。

- ・先人の苦労を識り、つみあげた津山人のよさと誇りを次世代に伝えていくような実績を残してやりたい
 - ・青い鳥を求めて郷土に帰つてこれるような津山に
- …等々

津山の位置・方角、津山を識ることの課題を呈示され余所からみた人の為に気くばり目くばりの親切を



多忙な毎日が続くことと思いますが、健康に留意して女性らしい優しさと強い気力を地域貢献活動にもそいでまいりたいものです。



生バンド演奏

岡南ベンチャーズ

演奏曲目

◇ダイヤモンド・ヘッド
◇ヘッドライン

◇クルーエル・シー

◇一〇番街の殺人

◇二人の銀座

◇夜空の星

◇京都の恋

◇雨の御堂筋～京都慕情

◇朝日のあたる家

◇イエロー・ジャケット

◇アイ・フェール・ファイン

◇パンブル・ビー・ツイスト

◇ワイプ・アウト



九月十四日
津山保健所地
域保健班総括
副理事、美甘
妙子氏をお迎
えして、九月
例会を開催し
ました。

癌は早期発
見が鍵である
と学び、女性
特有の「乳がん」・
子宮がんの死
亡率は欧米が
年々下がって
いるのに比べ
て、日本は高
くなっている
ということ、
その要因の一
つに検査の必要性等の情報不
足があげられました。

現在は視触診・マンモグラ
フィ・超音波の併用により癌
の発見率が高くなっているの
で、定期検診の必要性を強調
されました。

そして参加者は乳がん触診
モデル精密型を使い自己診断
の方法を習い、漠然と理解し
ていたメタボリックシンドロー
ムについても、メタボによる
内臓脂肪がもたらす病気の怖

がん予防・生活習慣病予防 ～女性のための健康セミナー～

開催



ピンクリボンは、乳がん
早期発見の大切さを伝える
シンボルマークです。



児島商工会議所女性会 一〇周年記念式典参加

●九月十一日



瀬戸内海の
雄大な眺めと
望出来る、せ
とうち児島ホ
テルを会場に、
児島女性会一〇周年記念式典
が行われ、津山から正副会長
四名が出席いたしました。
児島女性会は平成九年九月
十一日七十一名で発足。この
日はアメリカで起きた同時多
発テロの日ということで、心
から平和を願い地域に愛され
る女性会として活動してこら
れ、式典は厳粛に執り行われ
ました。式典の後は倉敷商工
会議所会頭の大原謙一郎様の
記念講演を拝聴し、懇親会に
入ると会員の心のこもったお
もてなし、歓迎ぶり、感激の
うちに終了しました。

纖維の町としての伝統文化
を守り続ける児島、さまざま
なもの作りを考え、それが現
在の児島をささえているとい
うこと。瀬戸内海の景色を後
にしながら、津山のこれから
について少し考えさせられま
した。

車好きのご夫妻は、ポルシェ
を買いたい一心で、お金儲け
に力を入れ、当時運送会社で
コンテナ車を運転していた寺
田氏は雨の中、荷を濡らして
走る引っ越しひラックを見て、
土日休ませているコンテナ車
を利用した引っ越し業を思い
つかれました。

社長でありパートナーの千
代乃さんとの絶妙な経営スタ
イルが見事に実り、今日のす
ばらしい業績を生んでこれら
市内環状線化計画を進め、二
百円で乗れる活性化実現に向
けて整備中だと云う元気な明
るいお話を聴かせて戴きました。
懇親会は富山芸能舞台を
鑑賞させて戴き富山を後に致
しましたが、同じテーブルの美
濃加茂商工会議所女性会の方
が私達同様マイ箸持参でした。

りました。講演は、嵐の様な
拍手のもとに、田中会長の閉
会の辞で終了しました。

第39回全国商工会議所 女性会連合会 富山総会

●十月三日

県女連理事会の後、ホテル
グランヴィア岡山で、会員講
演会が開催され、総参加者数
二百九十八名（内女性会員百
六十二名）の参加で、津山か
ら十五名が聴講しました。

講師にアートコーポレーション
株式会社（アート引越セン
ター）代表取締役社長 寺田
寿男氏をお招きし、「知識よ
り大切なもののそれは知恵と
意志と行動力♪」と題して講
演をいただきました。

斎藤朝子会長、日本商工会

議所会頭 山口信夫様等の主
催者挨拶、内閣総理大臣メッ
セージ等にはじまり、委員会
活動報告、第六回女性企業家
大賞授賞式、連合会表彰制度
授与式と続き、次回開催地
(沖縄県)で平成二十年十一
月二十七、二十八日会員大会
と決定し連合会旗の引き渡し
が行われました。

テーマ「人口減少時代を見
据えたまちづくり」と題して、
富山市長 森雅志氏による記
念講演会があり、富山市では
駅を拠点としたまちづくりで
市内環状線化計画を進め、二
百円で乗れる活性化実現に向
けて整備中だと云う元気な明
るいお話を聴かせて戴きました。
懇親会は富山芸能舞台を
鑑賞させて戴き富山を後に致
しましたが、同じテーブルの美
濃加茂商工会議所女性会の方
が私達同様マイ箸持参でした。



津山まつりへ 踊り連参加

秋晴れの10月28日(日)、津山まつりには女性会から今年も多数参加致しました。



好天に恵まれた十一月五日午前十一時より商工会館大ホールにて恒例のバザーを開催致しました。

今年は津山商工会議所女性会創立三十五周年の年。

バザーも『創立三十五周年記念チャリティーバザー』としました。

新しくうどんコーナーを設け、お客様の



手作りのパン・赤飯・お餅・漬物、ぽんぽん菓子・油揚げ、色とりどりのシクラメンの鉢等、活気あふれる会場の中、盛況のうちに約一時間で終了することになりました。

ご協力頂きました市民の皆様、会員の皆様ありがとうございました。

待ち時間にはコーヒー、うどんを楽しんで頂けるよう、整理券の発行を試み、好評をいただきました。



チャリティーバザー開催

創立三十五周年記念

悪戦苦闘しながら二時間ほどで個性あふれる作品に仕上がりました。来年は各会員の家庭・事務所・会社等で福を招き入れるよう飾られるこ

とであります。

知恵授け・子宝・商売繁盛・福招きの縁起物だと諺には言

黒天の使いとされ、火難よけ・

の生活においては何かと嫌われる存在ですが、福の神・大

した。ねずみといえば、普段

の指導のもと、作成いたしました。

十一月八日例会では、来年の干支の子（ネズミ）の置物

を当女性会の木下八千代理事の指導のもと、作成いたしました。

十一月八日例会では、来年の干支の子（ネズミ）の置物

を当女性会の木下八千代理事の指導のもと、作成いたしました。

十一月例会 干支『ねずみ』手芸

チャイルドシートを市社協に寄贈



一月三十一日、社会福祉協議会で行われた贈呈式に女性会から正副会長が出席し、十二月にチャリティーバザーを行ったその収益金の一部を津山市社会福祉協議会にチャイルドシート八台（二十万円相当）を寄贈いたしました。



また、田中会長より、「今年は二月に創立三十五周年記念事業、九月に岡山商工会議所女性会連合会会員大会を津山で開催、又、沖縄全国大会と、特別の行事が控えており、全会員の協力体制で頑張って下さい。」とのあいさつがありました。

一月九日、会員四十七名が
集い、毎年恒例の新年懇親会
を津山国際ホテルで盛大に開
催いたしました。

平成20年 女性会新年懇親会



の余興などで大いに盛り上がりました。



『賢い年金のもらい方』

社会保険労務士

笛井
茂樹氏

二月十八日、社会保険労務士の笛井茂樹氏を講師に招き、「年金と労務について」の

インターネットの普及に伴い、社会の情報化が急速に進んだ現在、社員の権利意識が向上し、労働に対する訴訟が増えている。

そんな時代にあって、「時代の潮流を読み、目に見えないところに目を向けることが経営者の重要な役割で有る」と具体的に注意点を述べられ、非常に参考になるお話をしました。



各行事の中、色々なご縁をいただき、会員同志の友情が芽生え、深まり、共に季節を感じながら、今日を迎えられた様に思います。

広報委員会会員も、このご縁を大切にして、皆様の思い出に残るような、女性会だよりづくりに力をそいでいきたいと思います。

女性会創立三十五周年記念事業の一環として女性会だより記念号の編集に取り組み、皆様のご協力により第七十七号発刊にこぎつける事が出来ました。

編集後記

事業所 株式会社 服部薬局
住所 津山市田町二一
趣味 謡曲、ドライブ、旅行
所属 親睦委員会



服部 妙子さん

新入会員紹介